

指定管理者施設の管理運営状況評価(モニタリング)シート(平成25年度事業分)

1 施設の概要

施設名	山梨県立科学館	所管課	社会教育課
所在地	甲府市愛宕町358-1	設置年月日 (改築年月日等)	平成10年7月20日
管理方式	指定管理者(公益財団法人山梨県青少年協会、平成18年4月1日～)		
設置根拠 (法律、条例等)	山梨県立科学館設置及び管理条例		
設置目的	青少年をはじめとする県民の科学に対する関心と理解を深め、豊かな感性と創造性を育み、もって教育及び文化の発展に寄与する。		
主な施設内容 (定員等)	展示室・多目的ホール・あそびの部屋(2,568㎡) スペースシアター(693㎡)(定員180席) 実験・工作室(328㎡) 天体観測室・展望テラス・サイエンスショーブース・エントランス等(2,909㎡)		
主な業務内容	常設展示の運営 企画展・特別企画展の実施 科学実験・工作事業 天文事業 あそびの部屋関連事業 各種作品展実施		

2 類似施設・近隣施設

名称 施設内容 利用状況等	なし
---------------------	----

3 利用状況

単位:人、%

		平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度 (目標値)
利用者数	入館者	162,209	166,931	166,119	
	うちスペースシアター	52,764	56,196	47,521	
	うち主催事業参加者	123,356	138,405	122,525	
	うち学習利用者	17,439	16,075	16,340	
	利用者数合計	162,209	166,931	166,119	
	目標値	152,000	160,000	162,000	170,000
	目標値設定の考え方	22年度実績値を 参考に設定	23年度実績値を 参考に設定	23年度実績値を 参考に設定	指定管理者提案 人数
	対23年度比	100.0%	102.9%	102.4%	104.8%
稼働率					

4 収支状況

単位：円、%

		平成24年度	平成25年度 (計画値)	平成25年度 (実績値)	平成26年度 (計画値)
収入	施設利用料	45,820,000	41,013,000	42,389,995	52,005,000
	指定管理者委託料	347,897,000	346,665,000	346,665,000	328,648,000
	その他	8,243,000	8,363,000	7,611,576	13,558,000
	収入合計(A)	401,960,000	396,041,000	396,666,571	394,211,000
支出	人件費	113,885,000	114,970,000	113,285,438	117,763,000
	県への納付金	0	0	0	0
	管理運営費	284,855,000	281,071,000	259,930,390	276,448,000
	(うち外部委託費)(B)	116,080,000	104,866,000	104,342,380	88,399,000
	支出合計(C)	398,740,000	396,041,000	373,215,828	394,211,000
収支差額(A - C)		3,220,000	0	23,450,743	0
外部委託比率(B ÷ C)		29.1%	26.5%	28.0%	22.4%
利用者一人当りの経費		2,084	2,140	2,087	1,933

5 利用者満足度

実施方法等	実施時期：平成25年4月～26年3月 (日頃ご協力いただいたアンケートを毎月及び、四半期ごとにまとめて集計し、教育委員会に報告) 実施方法：来館者へのアンケート、回答数：2,674人
-------	---

単位：%

調査項目	満足・十分	普通・ どちらでもない	不満足・ 不十分	不明・ わからない
利用料金	81.0%	16.0%	3.0%	0.0%
職員の接客態度	95.0%	6.0%	0.0%	0.0%
各項目の平均	88.0%	11.0%	1.5%	0.0%

利用者の意見	駐車場は30分以上待つと聞き、下からバスで案内していただきました。下のバス乗り場で、上の情報がわかるともっと便利だと思いました。 いつでも特別展の時に作っているようなレストランのこども向けメニューがほしい。 展示物のリニューアルをしてほしい。
利用者の意見への対応	無線機により、状況を常時確認し適切に案内ができるように委託業者を指導する。 定期的に試食会を実施して新メニューを提案していく。 一部展示品をリニューアル・改良しているが、大規模な展示品のリニューアルも検討していく。

6 評価結果

	指定管理者の自己評価	施設所管課の評価
維持管理業務	法令、業務仕様書等に基づき、適正に業務を執行した。	事業報告書確認及び現地調査の結果、適正に実施されていることを確認した。引き続き業務計画書等に沿った適正な業務執行に努めること。
運營業務	業務計画書に基づき、適正に業務を執行した。 実施した事業は、概ね好評であった。	事業報告書及び現地調査の結果、適正に実施されていることを確認した。今後も魅力ある事業の実施及びサービス向上に努めること。
自主事業		
利用状況	目標入館者数162,000人に対し166,119人と、昨年度の166,931人から若干の減となったが、大雪のため臨時閉館した日数を開館していた場合、開館以来最高の入館者数となったと考えられる。夏期特別企画展「科学館deキモダメシ」春期特別企画展「ハローキティのワンダーランド」が好評であったためと考えられる。	過去最高の入館者数となった平成24年度並の入館者を維持したことは評価できる。 引き続き魅力ある事業の実施に努めるとともに、利用者の安全確保にも努めること。
収支状況	節約・節電に取り組み、経費の大幅な縮減が出来た。縮減した経費は、修繕費・専門業者委託費に回し、施設の整備を行った。今後も、経費の縮減に努めて行く。	可能な限り経費節減に努めている。今後とも適正な収支バランスを保つよう努めること。
利用者満足度	対応可能な利用者の声については、できるだけ早急に改善した。今後とも、広く利用者の声を聞き、より一層のサービス向上に努める。	利用者満足度は高く、指定管理者の努力がうかがえる。 解決可能な意見については速やかな対応がなされている。 今後ともソフト面での意見等は積極的に検討し、より充実したサービスを提供していくこと。
運営目標の達成状況	<p>入館者数 目標値 162,000人 実績値 166,119人 観覧者数(スペースシアター)目標値 57,800人 実績値 47,521人 主催事業参加者 目標値 139,000人 実績値 122,525人 学習利用者数 目標値 16,800人 実績値 16,340人</p> <p>特に入館者数については、開館以来最多の入館者のあった平成24年度と並ぶ16万6千人を超える利用となり、目標を達成した。</p>	
施設所管課による総合的な評価及び指導事項	<p>施設管理・運營業務等について概ね適正に執行されている。 大雪による臨時休館等があったにもかかわらず、過去最高となった前年度並みの入館者数を維持していることは評価できる。 利用者満足度調査について引き続き高い満足度を得ているが、アンケートへの協力者が少ないと思われるので回収方法の工夫など協力者の確保に努めること。</p>	
施設所管課の指導事項に対する指定管理者の対応状況	<p>平成25年度は、開館以来最多の入館者のあった平成24年度と並ぶ166,119人に利用いただいた。 大勢の利用者の意見をもとにして、よりよい科学館の運営を行うため、アンケート回収方法を工夫して協力者を増やすとともに、なお一層満足度が上がるように努める。</p>	

7 管理体制(組織図)

